

Woman's message

人生を重ねてきたからこそ、分かることがある。
辛い経験を経たからこそ、人にやさしくなれる。
人生の荒波を越えてなお、輝く女性たちが
元気と勇気あふれる言葉を届けます。



VOL.2

「今、自分の山を登っていますか？」

プロフィール
イフ・パレット代表取締役の柴田シズさん。マーケティング経営戦略を軸に、ホームページ制作や販促品のデザインを提供。夫婦で「ばれっと農園」の運営も手掛けている

喜びも、悲しみも。 自分の山を登るために、 私たちは生きている。

イフ・パレット
代表取締役 柴田シズさん

何不自由ない生活から、小銭をかきあつめる毎日に。

柴田さんの平穏な日々が一変したのは、長女5歳、二女3歳になったころです。

夫の経営する会社が倒産。何不自由ない生活から、小銭をかき集める暮らしに。数百円のシャンプルーが買えず、何日も頭を洗えないことがあったといいます。

家族を養っていかなくては。子どもを保育園に預け、飛び込み営業のアルバイトをして、時給を得る生活が続いていた柴田さん。ご主人が一台の中古パソコンを買ってきたのは、ちょうどそんな時でした。

「主人がホームページの仕事を始めたらどうか」と。パソコンの電源の入れ方も知らない自分には無理だと思いましたが、家族を守るためには、何かを始めなければならぬ。学校に通うお金はなく、独学で勉強を始めることにしま

「でも、ある時、ふと思っただけです。私は家族のため、生活のためと、結局は何か

のせいで生きているだけ。それでは人の山を登っていることにしかならない。だから、毎日がつらいんだと。何かのせいにするのではなく、ちゃんと自分の力で、自分の山を登っていかよう。そう思えるようになってからは、肩の力が抜けて、いろいろ楽になりました」

「女性の変化に負けないよう、女性たちの力になりたい。」

自分で作った定款と、たった10万円の資本金を持って会社登記に行つてから9年。ホームページから販促物の作成まで、企業のブランドづくりを支援する「イフ・パレット」は、順調に顧客を増やし続けています。また、ご主人も農園の経営を軌道にのせるなど、再び家族に充実した日々が訪れようとしています。

「女性は、突然に人生の方向転換を強いられることがあります。そんな時、話し相手になったり、悩みを相談したり、そういう存在がいるだけで、どれほど心強いことか。私には、その気持ちに痛いほどわかります。これからの仕事を通して、必死に生きる女性を応援したい。登るべき自分の山を、女性たちがしっかりと登っていきけるように」

出演者を大募集!

あなたの周りにいる、ステキな女性を紹介してください。「Woman's message」では、読者を勇気づけてくれる人を大募集。自薦・他薦は問いません。

自薦の場合は、〒住所、氏名、年齢、電話番号、職業、経歴、応募の動機を記入、他薦の場合は、ご自身の連絡先と推薦する人の氏名、年齢、職業、推薦する理由を記入のうえ、ハガキまたはFAXで下記あて先まで

〒460-8475(住所不要)
「allen Woman's message」係
FAX=052(269)9560



「ばれっと農園」のスタッフと。家族4人で助け合いながら運営



「女性を応援」をテーマに、イフ・パレットでは、自らの経験を生かしたきめ細やかな企業支援を行っています



柴田さん考案の名刺「御縁銀行券」一億縁」。たくさんのご縁が生まれますようにという願いがこめられています



苦楽を乗り越えてきた夫と。家族は共に頑張ってきた同志でもあると柴田さん